

## TBM03K Bluetooth モノラルヘッドセット 取扱説明書

本取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。また、ご使用になる携帯電話機の取扱説明書の「Bluetooth」に関する項目もあわせてお読みください。取扱説明書は大切に保管し、いつでも参照できるようにしてください。ここに記した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害度合いの程度を明示するために、誤った取扱いをするときと生じることが想定される内容を「警告」「注意」に区分してあります。いづれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

### 警告 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

- 車を運転中の携帯電話機の操作は、事故を招く危険な行為ですので、絶対におやめください。
- 指定の電圧以外の電源で使用する、発熱、発火、感電、けがや故障の原因になりますので絶対におやめください。
- 本製品を水につけたり、濡らさないでください。水に濡れたものは使用しないでください。また濡れた手でさわらないでください。感電、発熱、発火の原因になります。
- 付属のAC充電器をお手入れの際は、必ずコンセントから抜き、おこなってください。コンセントから抜かないでお手入れをおこなった場合、感電やけがをすることがあります。
- 充電する前には必ず、各接続部を確認してください。ホコリなどの付着がある場合は、ショート、火災の原因になります。またコネクタ部が変形、異物が付着している場合は、使用をおやめください。
- 充電時には必ず、接続する向きをご確認ください。無理に逆向きで接続しないでください。コネクタの破損、ショート、火災、故障の原因になります。
- 分解、改造などを絶対にしないでください。発熱、発火、感電、けがをすることがあります。
- 乳幼児・小児の手の届かない場所で使用、保管してください。ケーブルや本製品による事故や誤飲などの危険性があります。
- 本製品に金属などを差し込まないでください。感電、発熱、発火の原因になります。
- 本製品を火中に投入したり、電子レンジ、オーブンなどで加熱したりしないでください。破裂、火災、けが、故障の原因になります。
- 本製品を投げたり、衝撃を与えないでください。事故、けが、故障の原因になります。
- 雷がなりはじめたら、安全のため本製品や接続されている各機器にさわらないでください。落雷による感電の原因となります。
- 本製品を踏みつけたりするような危険性がある場所に放置しないでください。けがや事故の原因になります。また重い物を載せたり、落下しやすい場所、磁気、ホコリの多い場所に置かないでください。発熱、発火、故障の原因になります。
- コンセントで使用する際、ACプラグが傷んだり、コンセントへの差し込みがゆるい場合は、使用しないでください。感電、ショート、発火の原因になります。
- 病院や交通機関の一部など、高周波無線機の電源を切ることが義務付けられている場所では、本製品の電源をお切りください。トラブルの原因になります。
- 航空機に搭乗する際は、事前に本製品の電源を切り、機内では絶対に使用しないでください。トラブルの原因になります。

### ご使用にならない時は必ず、全ての接続箇所を取りはずし、安全な場所に保管してください。火災、感電、故障、事故の原因となります。

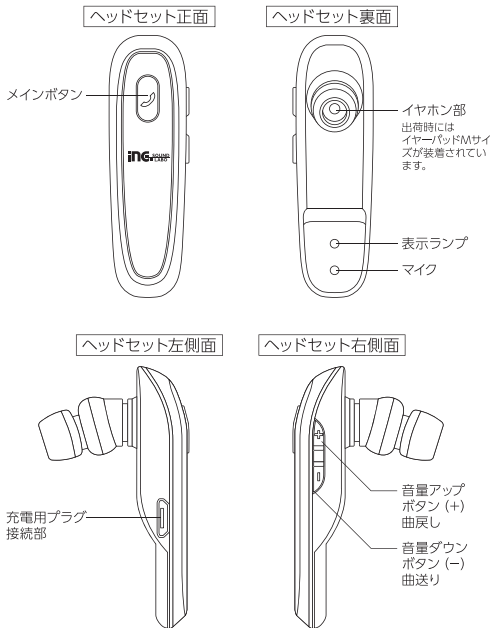
### 注意 人が軽傷を負う可能性および物の損害のみの発生が想定される内容。

- 極端な温度条件下では保管しないでください。※-10℃～40℃内の環境下で保管してください。
- 5℃～35℃の環境でご使用ください。それ以外の温度の場所での充電・使用は、本製品の性能を十分に発揮できません。
- 本製品を直射日光の当たる場所、暖房器具などのそばで使用、保管しないでください。故障の原因になります。
- 本製品を充電中、本製品が多少発熱しますが、故障ではありません。本製品の電池が極端に熱くなったり、本製品に異常を感じた場合は、直ちに使用を中止し当社までご連絡ください。
- 各機器からコネクタをはずす際はコネクタ本体を持っておこなってください。ケーブルを持って強く引っ張るとの衝撃を与えると断線、故障の原因になります。
- 本製品が汚れた場合、乾いた布でふきとってください。シンナー、ベンジン、アルコールなどでふかないでください。本製品を傷める原因になります。
- 本製品には繰り返し充電できるリチウム電池を内蔵しています。万一、内蔵電池が液漏れした場合は、素手で液をさわらないでください。液が目に入った場合は、失明の原因になる恐れがありますので、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、直ちに医師の治療を受けてください。また液が体や衣服についた時も、火傷やけがの原因になりますので、すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状がある場合は、直ちに医師に相談してください。
- 本製品をポケットやバッグの中に入れ持ち運ぶ際は強い力が加わらないようにご注意ください。本製品の破損の原因となります。

※付属品 / 製品を処分するときは・・・  
 ・本製品の付属品は、金属部品やプラスチックでできております。燃やすと危険ですので、廃棄するときは各自自治体の指示に従った方法で、正しく廃棄してください。  
 ・本製品本体を廃棄する場合は、一般家庭ゴミとして廃棄しないでください。リサイクル協力店（電気店・スーパーマーケット・ホームセンターなど）の「小型充電池リサイクルBOX」に入れてください。

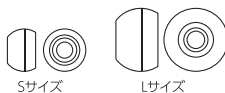
## 製品構成と各部の名称

### ■ヘッドセット本体

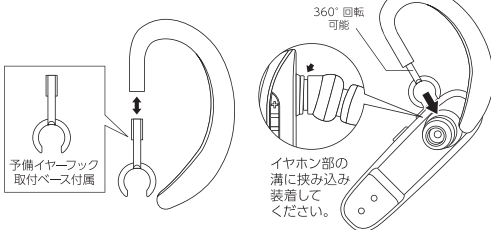


### ■イヤerpパッド

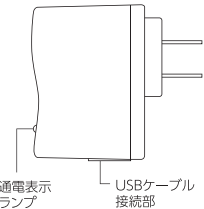
本製品にはS・M・L3サイズのシリコンイヤerpパッドを付属しています。Mサイズが耳穴にフィットしない場合は、SサイズまたはLサイズに交換してください。  
 ※出荷時はMサイズが装着されています。



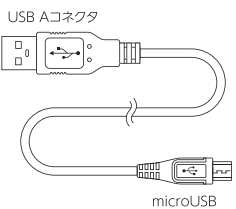
### ■ソフトイヤerpフック



### ■AC充電器



### ■USBケーブル

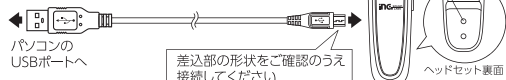


## ご使用前に必ず充電してください

- ・本製品にはバッテリーが内蔵されています。出荷時には十分に充電されていませんので、必ずご使用前に充電してください。
- ・充電には、必ず付属のUSBケーブル、AC充電器をご使用ください。
- ・満充電に要する時間は約2時間です。
- ・充電した後も使用時間が極端に短くなった場合は電池の寿命です。※内蔵電池は交換できません。あらかじめご了承ください。
- ※充電完了後は、各機器の接続をはずしてください。
- ※バッテリーが完全に放電していると、充電中の表示ランプが点灯するまでしばらく時間がかかる場合があります。
- ※バッテリーの残量が少ない状態で使用すると、バッテリーの寿命を縮める原因となり、待ち受け時間も短くなります。ご使用前には毎回充電するようにしてください。
- ※長期間使用しない場合は約6ヶ月ごとに充電してください。
- ※本製品付属のUSBケーブルやAC充電器以外は使用しないでください。付属品以外のケーブルや充電器を使用することにより発生した故障や破損・事故等につきましては一切の責任を負いかねます。

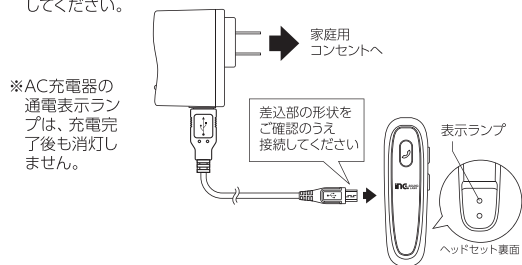
### パソコンで充電する

- ①あらかじめパソコンの電源をONにし、起動しておいてください。
- ②ヘッドセット本体とパソコンのUSBポートを付属のUSBケーブルで接続してください。
- ③充電中は、表示ランプが赤に点灯します。
- ④充電が完了すると、表示ランプが青に点灯します。充電完了後はUSBケーブルを抜いてください。



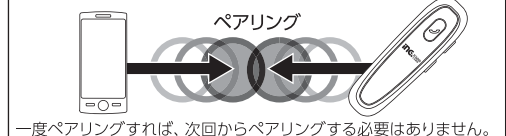
### 家庭用コンセントで充電する

- ①ヘッドセット本体とAC充電器を付属のUSBケーブルで接続します。
- ②AC充電器のプラグを家庭用コンセントに接続します。AC充電器の通電表示ランプが点灯します。  
 ※AC100V～240V以外の電源には絶対に接続しないでください。
- ③充電中は、ヘッドセット本体の表示ランプが赤に点灯します。
- ④充電が完了すると、表示ランプが青に点灯します。USBケーブルをはずしてください。



## ご使用方法

初めてご使用の際には、携帯電話機と本製品をそれぞれ接続相手として登録（ペアリング）する必要があります。



## 【1】携帯電話機とのペアリング・接続

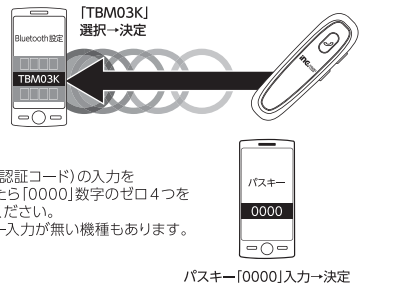
①携帯電話機と電源OFF状態の本製品を1m以内に置き、途中に障害になる物がないことをご確認ください。



②本製品のメインボタンを約5秒間以上押し続けると、表示ランプが連続で青赤交互に点滅（ペアリングモード）になります。約3秒間押し続けた時点で、電源が入り表示ランプが青に点滅しますが、青赤点滅になるまでメインボタンは放さないでください。



- ③携帯電話機のBluetooth設定方法に従い、ペアリングをおこないます。機種により設定方法が異なりますので、必ず携帯電話機の取扱説明書をお読みいただき、ご不明な点は各通信会社までお問い合わせください。
- ④携帯電話機が本製品を認識すると、画面の接続機器リストに本製品の型式名「TBM03K」が表示されるので、携帯電話機を操作し選択してください。



### ！ご注意

- ※パスキー（認証コード）はパスコード、PINコード、PINナンバーなどと表示される場合があります。
- ※携帯電話機によっては、パスキー入力画面に移る前に、携帯電話機の端末暗証番号の入力を求められる場合があります。その場合は、あらかじめ決められた暗証番号か、お客様が任意で設定された暗証番号を入力してください。本製品のパスキーとは異なりますのでご注意ください。

⑥ここまでの操作で、ペアリングと同時に本製品と携帯電話機が接続され通信可能状態になる機種と、さらに携帯電話機で「接続」の操作が必要な機種があります。接続の操作については、携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。

### ！ご注意

- ※約2分以内にペアリングが完了できない場合、ペアリングモードが自動で解除され、電源がOFFになります。その場合は、再度ペアリングの操作をおこなってください。
- ※本製品は複数の機器（最大8台）とペアリングが可能です。同時に2機種まで接続（待ち受け）が出来ます。
- ※ペアリング情報を削除する場合は、携帯電話機の登録リストから「TBM03K」を削除してください。
- ※接続機器の種類「対応プロファイル」の選択画面が出た場合は「ハンズフリー（HFP）」「音楽データ（A2DP）」「オーディオリモコン（AVRCP）」を選択してください。「ワイヤレス機器」「ヘッドセット」などは選択しないでください。

⑦本製品と携帯電話機の接続が完了し、通信可能状態になると本製品の表示ランプは、約5秒間隔で青2点滅します。  
 ⑧一度ペアリングをおこなえば、携帯電話機や本製品の電源を切ったり、Bluetooth機能をOFFにするなどして接続が切れた場合でも、次に使用する際に再度ペアリングからおこなう必要はありません。ただし、「接続」に必要な、自動で接続までおこなう機種と、携帯電話機による接続の操作が必要な機種があります。携帯電話機による接続操作については、携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。

### ！ご注意

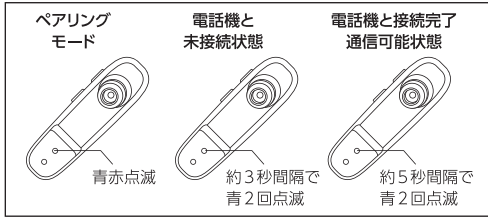
- ※以下の場合は再度ペアリングが必要になります。  
 ・本製品を初期化したり、携帯電話機から本製品との接続履歴が削除された場合。  
 ・ペアリング情報が正しく認識できなくなったり、本製品が操作不能になったり、接続が不安定になった場合には、ペアリング情報を削除し再度ペアリングの操作をおこなってください。

## [2] 電源の入れ方、切り方

- メインボタンを約3秒間押し続けると、表示ランプが青に点滅し電源が入ります。
- 電源を切る場合はメインボタンを約3秒間押し続けます。表示ランプが赤に点滅し、電源が切れます。

### ！ご注意

- ※電話機との未接続状態(約3秒間隔で青2回点滅)が約10分継続すると、本製品の電源は自動的にOFFになります。
- ※電源が切れた状態からメインボタンを約5秒間以上押し続けると、表示ランプが連続で青赤交互に点滅しペアリングモードになります。
- ペアリングモードを終了するにはメインボタンを約3秒間押し続け電源をお切りください。



## [3] 電話を受ける

- ①携帯電話機に着信したら、メインボタンを2回押ししてください。
- ②通話状態になります。
- ③通話を終了するには、メインボタンを1回押ししてください。

### ！ご注意

- ※メインボタンを長押しすると別の機能が働いたり電源がOFFになりますのでご注意ください。
- ※ヘッドセットのイヤホン部から聞こえる着信音は、電話機に設定した音とは異なる場合があります。着メロなどを設定している場合も同様です。
- ※携帯電話機本体から着信音が鳴動するように設定している場合、ヘッドセットのイヤホン部からは着信音が聞こえない場合があります。
- ※通話状態になるまで、少しタイムラグが発生する場合があります。

## 充電中の着信について

本製品はヘッドセット本体の充電中の待ち受けに対応しています。充電中に電話を受ける場合は下記の手順でおこなってください。

- ①携帯電話機に着信したら、ヘッドセット本体からUSBケーブルを取りはずし、メインボタンを押ししてください。通話状態になります。
- ②通話を終了するには、メインボタンを1回押ししてください。

### ！ご注意

- ※充電中はヘッドセット本体を耳に装着することができないため、着信音がヘッドセットのみ鳴動する設定になっていると、着信時気付かない場合があります。あらかじめ携帯電話機でBluetooth接続時の着信音に関する設定をご確認いただき、携帯電話機本体から着信音やバイブレーションが鳴動するように設定を変更してください。詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご覧ください。

## [4] 電話をかける

- ①電話をかけるには、携帯電話機側で発信操作をおこなってください。
- ※携帯電話機によっては発信後、音量アップボタン(+)を約3秒間押し、音声通話を携帯電話機からヘッドセットに切り替える必要があります。
- ②通話を終了するには、メインボタンを1回押ししてください。

### ！ご注意

- ※携帯電話機によっては、ヘッドセットから音声が入るまでに数秒かかる場合があります。
- ※長押しすると別の機能が働いたり電源が切れますのでご注意ください。

## [5] 音量調整

音量アップボタン(+) 音量ダウンボタン(-)を短く押し調整してください。

### ！ご注意

- ※長押しすると別の機能が働きますのでご注意ください。

## [6] マイクミュート(消音)

通話中に、音量ダウンボタン(-)を約2秒間押し続けると、マイクミュート機能が働き、通話相手にはこちらの音声が入りません。再度、音量ダウンボタン(-)を約2秒間押し続けると、マイクミュート機能が解除されます。

### ！ご注意

- ※携帯電話機によっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。

## [7] 音声通話の切り替え

通話中に、音量アップボタン(+)を約3秒間押しすと、携帯電話機での音声通話に切り替わります。再度、音量アップボタン(+)を約3秒間押しすと、ヘッドセットでの通話に戻ります。

### ！ご注意

- ※携帯電話機によっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。

## [8] リダイヤル

携帯電話機が待ち受け状態で、メインボタンを短く2回押しすと、携帯電話機から最後に発信した番号に発信します。

### ！ご注意

- ※携帯電話機によっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。

## [9] 着信拒否

着信中に、メインボタンを約2秒間押し続けると、着信を拒否することができます。

### ！ご注意

- ※着信拒否時の状態は、携帯電話機の機種や設定により異なります。
- 例：着信を遮断する・接続できない旨のアナウンスが流れる・留守番電話サービスに接続するなど、詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご確認ください。
- ※携帯電話機によっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。

## [10] 音楽再生/オーディオビジュアル再生

携帯電話機が機器操作機能(AVRCP)に対応している場合は、本製品のボタン操作で、携帯電話機の音楽再生の基本操作ができます。

### ！ご注意

- ※携帯電話機の対応機能については、携帯電話機の取扱説明書をご確認ください。
- ※携帯電話機がAVRCPプロファイルに対応していない場合はご使用できません。
- ※携帯電話機によっては、全ての操作に対応しない場合があります。

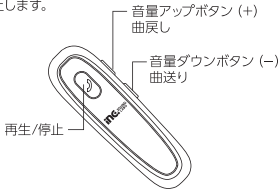
### ■音楽の再生/停止

再生中に音量ダウンボタン(-)を約1秒間押しすと、音楽が再生されます。再度、メインボタンを押すと、音楽が停止します。

### ■音楽の曲送り/曲戻し

再生中に音量ダウンボタン(-)を約1秒間押しすと、次曲に曲送りされます。

再生中に音量アップボタン(+)を約1秒間押しすと、曲頭に曲戻しされます。続けて音量アップボタン(+)を約1秒間押しすと、前曲に曲戻しされます。



### ■音声調整

音量アップボタン(+)、音量ダウンボタン(-)を短く押し調整してください。

### ■音楽再生中に着信通話をする

携帯電話機に着信があると、音楽が一時停止し、本製品から着信音が聞こえます。本製品のメインボタンを1回押ししてください。通話状態になります。通話が終了したら、メインボタンを押ししてください。自動的に音楽再生に戻ります。

### ！ご注意

- ※携帯電話機の設定により着信音が本製品から聞こえない場合があります。詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご確認ください。
- ※携帯電話機によっては、通話終了後自動的に音楽再生に戻らない場合があります。その場合は、携帯電話機で音楽再生をおこなってください。

## [11] ワンセグ視聴時の操作

本製品は、SCMS-T方式で保護された音楽やワンセグ音声に対応しています。携帯電話機でのワンセグ視聴中に、本製品で次の操作をおこなうことができます。

本製品のボタン操作			
音量をあげる	音量をさげる	チャンネル戻し	チャンネル送り
音量アップ(+) ボタンを 押す	音量ダウン(-) ボタンを 押す	音量アップ(+) ボタンを 長押し	音量ダウン(-) ボタンを 長押し

### ！ご注意

- ※携帯電話機がAVRCPプロファイルに対応していない場合はご使用できません。
- ※携帯電話機によっては、全ての操作に対応しない場合があります。
- ※携帯電話機がSCMS-T方式に対応していない場合はご使用できません。

## [12] バッテリーLOW警告

内蔵バッテリーの電圧が要充電レベルまで低下すると、ヘッドセットのイヤホン部から警告音が鳴り、表示ランプが赤点滅します。充電をおこなってください。

## [13] 初期化(リセット)

ペアリング情報など全ての情報を削除し、工場出荷時の状態に戻ります。

- ①本製品の電源が入っている状態で、音量アップボタン(+)と音量ダウンボタン(-)を同時に約5秒間押し続けてください。ブザー音が鳴り、初期化されます。
- ②電源を切ってください。
- ③再度、電源を立ち上げますとペアリングモードになります。

### ！ご注意

- ※初期化されるのは本製品のみです。携帯電話機側のBluetooth機器情報などを削除する場合は、携帯電話機で操作してください。詳しくは携帯電話機の取扱説明書をご確認ください。

## [14] マルチポイント接続

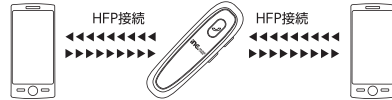
(携帯電話機により使用できない場合があります。)

本製品は2台の携帯電話機を同時に待ち受け可能なマルチポイント接続に対応しています。マルチポイントとは「複数の機器と同時に同じプロファイルで接続できる」機能のことです。ただし、「同時待受」はできませんが「同時通話」はできません。

## マルチポイント接続に関するご注意

- ※マルチポイント接続は2台の携帯電話機を使用するため、使用する携帯電話機側のBluetooth仕様によりマルチポイント接続できない場合があります。
- ※マルチポイント接続に関する操作方法、携帯電話機適合や組み合わせについてのサポートは弊社では承っておりません。あらかじめご了承ください。
- ※マルチポイント接続時には消費電力が増えるため、通話時間、待ち受け時間が単独での接続時よりも短くなります。

## 同時に2台の携帯電話機の待ち受けが可能



- ①1台目の携帯電話機と本製品をペアリングしてください。
- ②1台目の携帯電話機を操作し本製品を接続してください。
- ③一度、ヘッドセットの電源をOFFにした後、ヘッドセットをペアリングモードにして2台目の携帯電話機と本製品をペアリングしてください。
- ④2台目の携帯電話機を操作し本製品を接続してください。
- ⑤再度、ヘッドセットの電源をOFFにしてください。
- ⑥ヘッドセットの電源をONにしてください。自動的に2台の携帯電話機に接続されます。

### ！ご注意

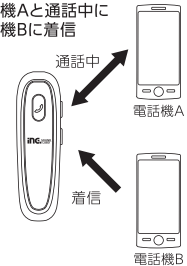
- ※携帯電話機側の仕様によりマルチポイント接続できない場合があります。
- ※3台以上の携帯電話機をペアリングしている場合には最後に接続した2台の携帯電話機に自動的にマルチポイント接続されます。

## ■電話を受けるには/電話をかけるには

- [3] 電話を受ける [4] 電話をかけるをご参照ください。

## ■1台の携帯電話機で通話中に別の携帯電話に着信があった場合

電話機Aと通話中に電話機Bに着信



- ・電話機Aの通話を終了し、電話機Bの通話に切り替える場合  
→メインボタンを1回押し

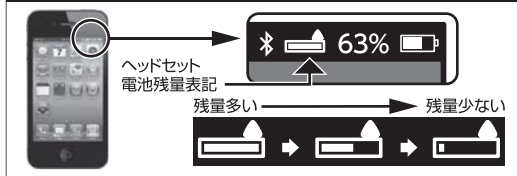
- ・電話機Aの通話を継続し、電話機Bの着信を拒否する場合  
→メインボタンを2回押し

- ・電話機Aの通話を保留にし、電話機Bの通話に切り替える場合  
→メインボタンを約2秒押し  
さらにメインボタンを約2秒押しすと電話機Bの通話が保留になり、電話機Aの通話に切り替わる

- ※携帯電話機によっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。

## [15] 電池残量確認 for iPhone

iPhoneでヘッドセット電池残量の確認ができます。(iOS 3.1.3以降に対応)



表示ランプ一覧		
状態	ボタン操作	表示ランプ
電源ON	メインボタン(約3秒間)	青点滅後、待ち受け状態に移行
電源OFF	メインボタン(約3秒間)	赤点滅後、電源OFF
ペアリングモード	メインボタン(電源OFF状態から約5秒間)	青赤交互に点滅(約2分間)
待ち受け状態(電話機と接続時)	—	約5秒間隔で青が2回点滅
待ち受け状態(電話機と未接続時)	—	約3秒間隔で青が2回点滅
バッテリーLOW	—	赤点滅
充電中	—	赤点滅
充電完了	—	青点灯

製品仕様	
■ヘッドセット部仕様	
型式名	TBM03K
通信方式	Bluetooth Version 4.0
最大通信距離	見通し距離約10m (Class2)
対応プロファイル	HSP/HFP/A2DP/AVRCP
ペアリング数	最大ペアリング登録8台
動作周波数	2.40GHz~2.48GHz
パスキー(認証コード)	0000(ゼロ四つ)
内蔵バッテリー	リチウムイオンポリマー電池
充電時間	約2時間
連続通話時間	最大約4時間(電波状況など条件によって変わります)
待ち受け時間	最大約120時間(電波状況など条件によって変わります)
音楽再生時間	最大約2.7時間(電波状況など条件によって変わります)
サイズ	約W16×H55×D31mm
重量	約13g
■AC充電器仕様	
入力定格	AC100V~240V/50-60Hz
出力定格	5V/最大150mA
サイズ	約W66×H60×D24mm
重量	約35g
■USBケーブル仕様	
USB端子	USB Aコネクタ/microUSB
ケーブル長	約80cm
重量	約25g

### ！ご注意

- ※携帯電話機側の仕様によりマルチポイント接続できない場合があります。
- ※3台以上の携帯電話機をペアリングしている場合には最後に接続した2台の携帯電話機に自動的にマルチポイント接続されます。

## ■電話を受けるには/電話をかけるには

- [3] 電話を受ける [4] 電話をかけるをご参照ください。

## ■1台の携帯電話機で通話中に別の携帯電話に着信があった場合

電話機Aと通話中に電話機Bに着信

- ・電話機Aの通話を終了し、電話機Bの通話に切り替える場合  
→メインボタンを1回押し

- ・電話機Aの通話を継続し、電話機Bの着信を拒否する場合  
→メインボタンを2回押し

- ・電話機Aの通話を保留にし、電話機Bの通話に切り替える場合  
→メインボタンを約2秒押し  
さらにメインボタンを約2秒押しすと電話機Bの通話が保留になり、電話機Aの通話に切り替わる

- ※携帯電話機によっては本機能に対応していない場合や、対応していても相性により動作が不安定な場合があります。

tama 多摩電子工業株式会社

本社 〒215-0033 神奈川県川崎市麻生区栗木2-6-18  
新機種お問い合わせURL <http://www.tamadenco.co.jp>  
お客様お問い合わせTEL 044-543-8884  
受付時間 AM10:00~PM6:00 (土・日・祝を除く)